

令和2年度の主な事業実績(下水道事業会計)



汚水管渠の整備はどこまで進んだの？



資本的支出のグラフでは、汚水管整備にかかる費用として約19.4億円、雨水管整備やポンプ場などの整備にかかる費用として約7.5億円が支出されていたね。まずは、汚水処理に関する事業を見てみよう。

市内29.2ヘクタールに当たる区域の汚水管渠を整備・・・約19.4億円

処理区	令和2年度の整備面積	認可面積に対する整備率 (令和2年度末時点)
志登茂川処理区	18.1ヘクタール	34.4%
雲出川左岸処理区	4.64ヘクタール	81.5%
松阪処理区	3.01ヘクタール	83.0%
棕本処理区	3.45ヘクタール	74.7%

平成30年4月の志登茂川浄化センター供用開始によって、公共下水道を利用できる区域が広がりました。現在、この区域の管渠整備を重点的に進めています。



白塚海岸に位置する志登茂川浄化センター

おわび 印刷版の広報津の海岸名に誤りがあったため、配布した広報津と一部表記が異なります。



公共下水道の整備も着実に進んでいるんだね。そういえば、今年も全国各地で大雨による浸水の被害が出ているけど、雨水整備事業はどうなの？



主に次のような整備を進めているよ。

雨水幹線築造工事など・・・約7.5億円

主なもの

- 町屋第2雨水幹線築造工事・・・約1.9億円
- 半田川田雨水幹線築造工事・・・約2億円
- 天神ポンプ場ポンプ設備築造工事など・・・約2.7億円 など



半田川田雨水幹線築造工事の様子



毎年、浸水対策が進められているんだね。



これからも安全で安心なまちづくりのため、「津市雨水管理総合計画」に沿って、引き続き浸水対策を進めていくよ。

令和2年度の主な事業実績(特別会計)

農業集落排水事業特別会計

農業集落において、汚水処理施設の適切な保守点検や定期清掃、建設時の起債の償還を行いました。

歳入	6億139万1,031円
歳出	6億139万540円

市営浄化槽事業特別会計

公共下水道の計画区域外などにおいて、津市に移管した各戸の浄化槽の適切な保守点検や定期清掃、合併浄化槽の建設を行いました。

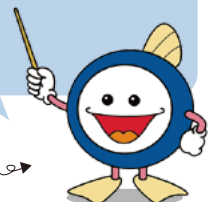
歳入	4億4,099万1,305円
歳出	4億4,099万1,162円

共同汚水処理施設事業特別会計

公共下水道計画区域外となった団地の共同汚水処理において、津市に移管した共同汚水処理施設の適切な保守点検や定期清掃を行いました。

歳入	1億1,337万5,415円
歳出	1億1,337万5,199円

公共下水道の計画区域外においても生活環境の保全や公衆衛生の向上、公共用水域の水質の保全を図るために生活排水対策を行っているよ。



日本下水道協会マスコット
キャラクター「スイスイ」